

# 野村日本国債部分ラダーファンド (野村SMA・EW向け)

## 運用報告書(全体版)

第3期（決算日2025年12月8日）

作成対象期間（2024年12月7日～2025年12月8日）

### 受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。  
当作成対象期間の運用状況等についてご報告申し上げます。  
今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

#### ●当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／国内／債券	
信託期間	2024年2月16日以降、無期限とします。	
運用方針	野村日本国債部分ラダーマザーファンド（以下「マザーファンド」といいます。）受益証券への投資を通じて、わが国の国債を実質的な主要投資対象とし、安定した収益の確保と信託財産の成長を目標に運用を行なうことを基本とします。投資するわが国の国債は原則として残存期間が10年～15年程度の国債とします。	
主な投資対象	野村日本国債部分ラダーファンド (野村SMA・EW向け)	マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。なお、公社債等に直接投資する場合があります。
	マザーファンド	わが国の国債を主要投資対象とします。
主な投資制限	野村日本国債部分ラダーファンド (野村SMA・EW向け)	外貨建資産への投資は行ないません。
	マザーファンド	外貨建資産への投資は行ないません。
分配方針	毎決算時に、原則として経費控除後の繰越分を含めた利子・配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等から、基準価額水準等を勘案して分配します。留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行ないます。	

### 野村アセットマネジメント株式会社

東京都江東区豊洲二丁目2番1号

●サポートダイヤル

**0120-753104**（受付時間）営業日の午前9時～午後5時

●ホームページ

<https://www.nomura-am.co.jp/>

## ○設定以来の運用実績

決算期	基準 (分配落)	価額			債 組 入 比 率	債 先 物 比 率	純 資 産 額
		税 分	込 配	期 騰 落 率			
(設定日) 2024年2月16日	円 10,000	円 —	% —	% —	% —	百万円 20	
1期(2024年6月6日)	9,774	0	△2.3	99.1	—	1,284	
2期(2024年12月6日)	9,747	0	△0.3	98.9	—	4,332	
3期(2025年12月8日)	8,959	0	△8.1	98.7	—	8,713	

\*当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

\*債券先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

\*値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマークなどはありません。

## ○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準	価額		債 組 入 比 率	債 先 物 比 率	債 先 物 比 率
		騰 落	率			
(期首) 2024年12月6日	円 9,747	% —	% 98.9	% —		
12月末	9,724	△0.2	99.0	—		
2025年1月末	9,601	△1.5	99.3	—		
2月末	9,485	△2.7	98.9	—		
3月末	9,343	△4.1	98.9	—		
4月末	9,474	△2.8	98.9	—		
5月末	9,297	△4.6	98.9	—		
6月末	9,379	△3.8	99.0	—		
7月末	9,279	△4.8	98.9	—		
8月末	9,262	△5.0	99.0	—		
9月末	9,234	△5.3	98.8	—		
10月末	9,258	△5.0	98.9	—		
11月末	9,104	△6.6	98.9	—		
(期末) 2025年12月8日	8,959	△8.1	98.7	—		

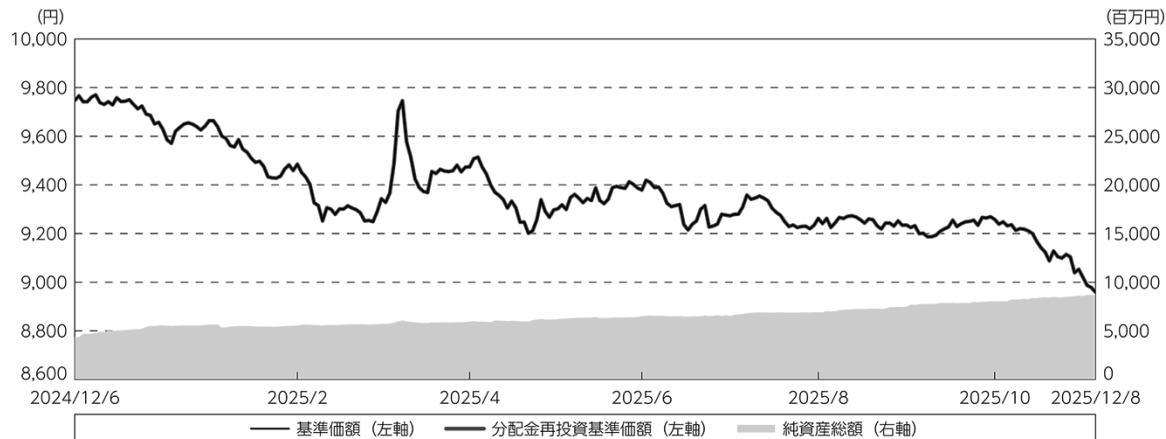
\*騰落率は期首比です。

\*当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

\*債券先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

## ◎運用経過

### ○期中の基準価額等の推移



- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。作成期首（2024年12月6日）の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、個々のお客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

### ○基準価額の変動要因

（上昇）

保有する債券からの利息収入。

（下落）

保有する債券の価格の下落。

### ○投資環境

国内債券市場では、日銀が2025年1月の金融政策決定会合で利上げを決定したことや、5月に米中通商協議の進展により景気減速懸念が後退し、米国の債券利回りが上昇したこと、その後も日銀の利上げ観測が高まったことなどから、日本国債利回りは上昇しました。

## ○当ファンドのポートフォリオ 当ファンド

当作成期を通じて、マザーファンドを高位に組み入れました。

### マザーファンド

#### 野村日本国債部分ラダーマザーファンド

主要投資対象である日本国債を高位に組み入れ、残存10年から15年程度のラダー型ポートフォリオを維持しました。

## ○当ファンドのベンチマークとの差異

値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマークなどはありません。

## ◎分配金

収益分配金は、当ファンドの分配方針に基づき、次表の通りとさせていただきます。

## ○分配原資の内訳

（単位：円、1万口当たり・税込み）

項 目	第3期
	2024年12月7日～ 2025年12月8日
当期分配金	—
（対基準価額比率）	—%
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	58

（注）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

## ◎今後の運用方針

### 当ファンド

マザーファンドを高位に組み入れます。

### マザーファンド

主要投資対象の日本国債の組み入れを高位に保ち、ラダー型ポートフォリオを維持します。

## ○ 1 万口当たりの費用明細

（2024年12月7日～2025年12月8日）

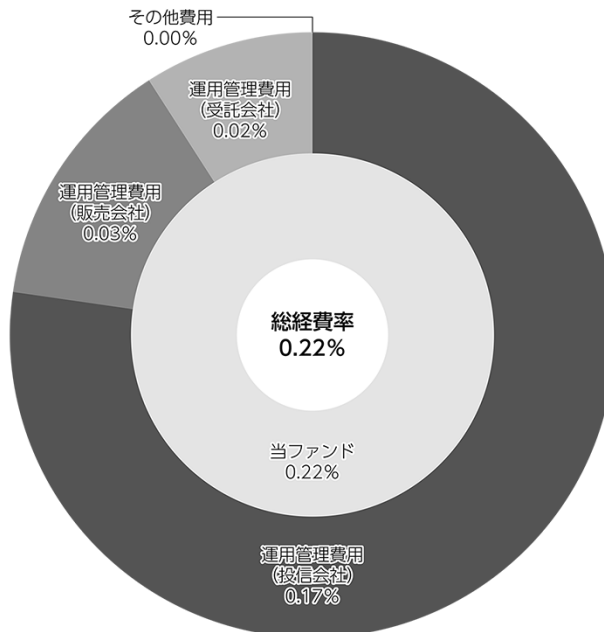
項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 21	% 0.221	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	(16)	(0.166)	ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、法定書面等の作成、基準価額の算出等
（ 販 売 会 社 ）	( 3 )	(0.033)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等
（ 受 託 会 社 ）	( 2 )	(0.022)	ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等
(b) そ の 他 費 用	0	0.002	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（ 監 査 費 用 ）	( 0 )	(0.002)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	21	0.223	
期中の平均基準価額は、9,370円です。			

- \* 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。  
 \* 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。  
 \* その他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。  
 \* 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

## （参考情報）

## ○総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は0.22%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含みます。

(注) 当ファンドのその他費用には、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用が含まれます。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

## ○売買及び取引の状況

(2024年12月7日～2025年12月8日)

## 親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄	設定		解約	
	口数	金額	口数	金額
野村日本国債部分ラダーマザーファンド	6,348,344 千口	5,969,700 千円	1,103,473 千口	1,040,300 千円

\*単位未満は切り捨て。

## ○利害関係人との取引状況等

(2024年12月7日～2025年12月8日)

## 利害関係人との取引状況

<野村日本国債部分ラダーファンド（野村SMA・EW向け）>  
該当事項はございません。

## &lt;野村日本国債部分ラダーマザーファンド&gt;

区分	買付額等 A			売付額等 C		
	うち利害関係人 との取引状況B	B A	%	うち利害関係人 との取引状況D	D C	%
公社債	百万円 1,874	百万円 6,659	28.1	百万円 247	百万円 1,746	14.1

平均保有割合 100.0%

※平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該子ファンドのマザーファンド所有口数の割合。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは野村証券株式会社です。

## ○自社による当ファンドの設定、解約状況

(2024年12月7日～2025年12月8日)

期首残高 (元本)	当期設定 元本	当期解約 元本	期末残高 (元本)	取引の理由
百万円 20	百万円 —	百万円 —	百万円 20	当初設定時における取得

## ○組入資産の明細

(2025年12月8日現在)

## 親投資信託残高

銘 柄	期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
野村日本国債部分ラダーマザーファンド	千口 4,428,981	千口 9,673,851	千円 8,695,825

\*口数・評価額の単位未満は切り捨て。

親投資信託における組入資産の明細につきましては、後述の親投資信託の「運用報告書」をご参照ください。

## ○投資信託財産の構成

(2025年12月8日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
野村日本国債部分ラダーマザーファンド	千円 8,695,825	% 99.7
コール・ローン等、その他	26,134	0.3
投資信託財産総額	8,721,959	100.0

\*金額の単位未満は切り捨て。

## ○資産、負債、元本及び基準価額の状況（2025年12月8日現在）

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	8,721,959,154
コール・ローン等	26,133,427
野村日本国債部分ラダーファンド(評価額)	8,695,825,377
未収利息	350
(B) 負債	8,644,115
未払解約金	449,905
未払信託報酬	8,104,612
その他未払費用	89,598
(C) 純資産総額(A－B)	8,713,315,039
元本	9,725,300,440
次期繰越損益金	△1,011,985,401
(D) 受益権総口数	9,725,300,440口
1万口当たり基準価額(C/D)	8,959円

(注) 期首元本額は4,445,210,692円、期中追加設定元本額は7,262,654,195円、期中一部解約元本額は1,982,564,447円、1口当たり純資産額は0.8959円です。

## ○損益の状況（2024年12月7日～2025年12月8日）

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	106,558
受取利息	106,558
(B) 有価証券売買損益	△ 502,497,598
売買益	48,888,157
売買損	△ 551,385,755
(C) 信託報酬等	△ 14,395,069
(D) 当期損益金(A+B+C)	△ 516,786,109
(E) 前期繰越損益金	△ 9,258,051
(F) 追加信託差損益金	△ 485,941,241
(配当等相当額)	( 20,330,382)
(売買損益相当額)	(△ 506,271,623)
(G) 計(D+E+F)	△1,011,985,401
(H) 収益分配金	0
次期繰越損益金(G+H)	△1,011,985,401
追加信託差損益金	△ 485,941,241
(配当等相当額)	( 23,661,547)
(売買損益相当額)	(△ 509,602,788)
分配準備積立金	33,710,127
繰越損益金	△ 559,754,287

\*損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

\*損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

\*損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 分配金の計算過程（2024年12月7日～2025年12月8日）は以下の通りです。

項 目	当 期
	2024年12月7日～ 2025年12月8日
a. 配当等収益(経費控除後)	27,656,903円
b. 有価証券売買等損益(経費控除後・繰越欠損金補填後)	0円
c. 信託約款に定める収益調整金	23,661,547円
d. 信託約款に定める分配準備積立金	6,053,224円
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	57,371,674円
f. 分配対象収益(1万口当たり)	58円
g. 分配金	0円
h. 分配金(1万口当たり)	0円

## ○分配金のお知らせ

---

1 万口当たり分配金（税込み）	0円
-----------------	----

※分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合、分配金は全額普通分配金となります。

※分配前の基準価額が個別元本を上回り、分配後の基準価額が個別元本を下回る場合、分配金は個別元本を上回る部分が普通分配金、下回る部分が元本払戻金（特別分配金）となります。

※分配前の基準価額が個別元本と同額または下回る場合、分配金は全額元本払戻金（特別分配金）となります。

## ○お知らせ

---

「投資信託及び投資法人に関する法律」の一部改正に伴い、運用報告書の電子交付に関する条文を変更する所要の約款変更を行ないました。 <変更適用日：2025年4月1日>

# 野村日本国債部分ラダー マザーファンド

## 運用報告書

第2期（決算日2025年12月8日）

作成対象期間（2024年12月7日～2025年12月8日）

### 受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。  
当作成対象期間の運用状況等についてご報告申し上げます。  
今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	わが国の国債を主要投資対象とし、安定した収益の確保と信託財産の成長を目標に運用を行なうことを基本とします。投資するわが国の国債は原則として残存期間が10年～15年程度の国債とします。
主な投資対象	わが国の国債を主要投資対象とします。
主な投資制限	外貨建資産への投資は行ないません。

野村アセットマネジメント株式会社

東京都江東区豊洲二丁目2番1号

<https://www.nomura-am.co.jp/>

## ○設定以来の運用実績

決算期	基準	価額		債組入比率	債券率	債先物比率	純資産額
		騰落	率				
(設定日) 2024年2月16日	円 10,000		% -	% -	% -	百万円 19	
1期(2024年12月6日)	9,763		△2.4	99.1	-	4,324	
2期(2025年12月8日)	8,989		△7.9	98.9	-	8,696	

\*債券先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

\*値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマークなどはありません。

## ○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準	価額		債組入比率	債券率	債先物比率	債券率
		騰落	率				
(期首) 2024年12月6日	円 9,763		% -	% 99.1	% -	% -	
12月末	9,739		△0.2	99.2	-	-	
2025年1月末	9,618		△1.5	94.2	-	-	
2月末	9,503		△2.7	99.1	-	-	
3月末	9,361		△4.1	99.1	-	-	
4月末	9,496		△2.7	99.1	-	-	
5月末	9,319		△4.5	99.1	-	-	
6月末	9,404		△3.7	99.2	-	-	
7月末	9,304		△4.7	99.1	-	-	
8月末	9,289		△4.9	99.2	-	-	
9月末	9,263		△5.1	98.9	-	-	
10月末	9,289		△4.9	99.0	-	-	
11月末	9,135		△6.4	99.1	-	-	
(期末) 2025年12月8日	8,989		△7.9	98.9	-	-	

\*騰落率は期首比です。

\*債券先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

## ◎運用経過

### ○期中の基準価額等の推移



### ○基準価額の主な変動要因

(上昇)

保有する債券からの利息収入。

(下落)

保有する債券の価格の下落。

### ○当ファンドのポートフォリオ

主要投資対象である日本国債を高位に組み入れ、残存10年から15年程度のラダー型ポートフォリオを維持しました。

### ○当ファンドのベンチマークとの差異

値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマークなどはありません。

## ◎今後の運用方針

主要投資対象の日本国債の組み入れを高位に保ち、ラダー型ポートフォリオを維持します。

## ○1万口当たりの費用明細

(2024年12月7日～2025年12月8日)

該当事項はございません。

## ○売買及び取引の状況

(2024年12月7日～2025年12月8日)

## 公社債

		買付額	売付額
国内	国債証券	千円 6,659,089	千円 1,746,408

\*金額は受け渡し代金。(経過利子分は含まれておりません。)

\*単位未満は切り捨て。

## ○利害関係人との取引状況等

(2024年12月7日～2025年12月8日)

## 利害関係人との取引状況

区分	買付額等 A			売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	
	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	$\frac{D}{C}$			
公社債	百万円 6,659	百万円 1,874	% 28.1	百万円 1,746	百万円 247	% 14.1

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは野村證券株式会社です。

## ○組入資産の明細

(2025年12月8日現在)

## 国内公社債

## (A)国内(邦貨建)公社債 種類別開示

区分	当			期			末		
	額面金額	評価額	組入比率	うちBB格以下 組入比率	残存期間別組入比率				
					5年以上	2年以上	2年未満		
国債証券	千円 10,650,600	千円 8,596,801	% 98.9	% -	% 98.9	% -	% -		
合計	10,650,600	8,596,801	98.9	-	98.9	-	-		

\*組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

\*金額の単位未満は切り捨て。

\*評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

\*残存期間が1年以内の公社債は原則として償却原価法により評価しています。

## (B) 国内(邦貨建)公社債 銘柄別開示

銘柄	利	当 期		末
		率	額 面 金 額	評 価 額
			千円	千円
国債証券	%		千円	千円
国庫債券 利付 (20年) 第155回	1.0	470,600	429,309	2035/12/20
国庫債券 利付 (20年) 第156回	0.4	509,500	434,450	2036/3/20
国庫債券 利付 (20年) 第157回	0.2	509,600	422,106	2036/6/20
国庫債券 利付 (20年) 第158回	0.5	516,400	439,322	2036/9/20
国庫債券 利付 (20年) 第159回	0.6	503,100	429,929	2036/12/20
国庫債券 利付 (20年) 第160回	0.7	511,300	439,222	2037/3/20
国庫債券 利付 (20年) 第161回	0.6	509,800	429,842	2037/6/20
国庫債券 利付 (20年) 第162回	0.6	503,600	421,508	2037/9/20
国庫債券 利付 (20年) 第163回	0.6	506,100	420,665	2037/12/20
国庫債券 利付 (20年) 第164回	0.5	517,400	421,577	2038/3/20
国庫債券 利付 (20年) 第165回	0.5	538,500	435,328	2038/6/20
国庫債券 利付 (20年) 第166回	0.7	511,000	421,089	2038/9/20
国庫債券 利付 (20年) 第167回	0.5	546,800	435,247	2038/12/20
国庫債券 利付 (20年) 第168回	0.4	545,400	424,664	2039/3/20
国庫債券 利付 (20年) 第169回	0.3	572,500	435,695	2039/6/20
国庫債券 利付 (20年) 第170回	0.3	571,800	431,583	2039/9/20
国庫債券 利付 (20年) 第171回	0.3	574,200	429,817	2039/12/20
国庫債券 利付 (20年) 第172回	0.4	559,500	421,890	2040/3/20
国庫債券 利付 (20年) 第173回	0.4	582,300	435,269	2040/6/20
国庫債券 利付 (20年) 第174回	0.4	591,200	438,280	2040/9/20
合 計		10,650,600	8,596,801	

\* 額面・評価額の単位未満は切り捨て。

## ○投資信託財産の構成

(2025年12月8日現在)

項 目	当 期		末
	評 価 額	比	率
	千円		%
公社債	8,596,801		98.3
コール・ローン等、その他	151,269		1.7
投資信託財産総額	8,748,070		100.0

\* 金額の単位未満は切り捨て。

## ○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2025年12月8日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	8,748,070,569
コール・ローン等	133,561,417
国債証券(評価額)	8,596,801,120
未収利息	14,414,877
前払費用	3,293,155
(B) 負債	51,770,009
未払金	51,770,009
(C) 純資産総額(A-B)	8,696,300,560
元本	9,673,851,794
次期繰越損益金	△ 977,551,234
(D) 受益権総口数	9,673,851,794口
1万口当たり基準価額(C/D)	8,989円

(注) 期首元本額は4,428,981,431円、期中追加設定元本額は6,348,344,033円、期中一部解約元本額は1,103,473,670円、1口当たり純資産額は0.8989円です。

(注) 当マザーファンドを投資対象とする投資信託の当期末元本額・野村日本国債部分ラダーファンド(野村SMA・EW向け) 9,673,851,794円

## ○損益の状況 (2024年12月7日～2025年12月8日)

項 目	当 期
	円
(A) 受取利息等収益	41,945,414
受取利息	41,945,414
(B) 有価証券売買損益	△599,101,644
売買益	31,591
売買損	△599,133,235
(C) 当期利益(A+B)	△557,156,230
(D) 前期繰越損益金	△104,924,641
(E) 追加信託差損益金	△378,644,033
(F) 解約差損益金	63,173,670
(G) 計(C+D+E+F)	△977,551,234
次期繰越損益金(G)	△977,551,234

\*損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

\*損益の状況の中で(E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

\*損益の状況の中で(F)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

## ○お知らせ

「投資信託及び投資法人に関する法律」の一部改正に伴い、運用報告書の電子交付に関する条文を変更する所要の約款変更を行ないました。  
 <変更適用日：2025年4月1日>